



市長記者会見資料

平成 22 年 4 月 28 日

産業振興部

市政記者各位

越中・飛騨観光圏協議会会長

高岡市長 高橋 正樹

越中・飛騨観光圏整備実施計画の認定について

このことについて、下記のとおり、国土交通省観光庁より越中・飛騨観光圏実施整備計画の認定に関する連絡をいただきましたのでご案内いたします。

記

- 1 認定圏域 越中・飛騨観光圏
(富山県、岐阜県の 8 市 1 村で構成する区域)
富山県：高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市
岐阜県：高山市、飛騨市、白川村
- 2 認定者 国土交通大臣 前原 誠司
- 3 概要 別紙のとおり

担当：高岡市商業観光課

TEL0766-20-1301 (内線 421)

別紙

越中・飛騨観光圏整備実施計画の概要

- 1 計画期間 平成 22 年 4 月～27 年 3 月
- 2 観光圏の区域 富山県高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市
岐阜県高山市、飛騨市、白川村
- 3 方向性
「ものづくり」「景観」「食」「祭り・歴史」「温泉」の 5 つのキーワードをもとにした事業の展開と、これらを有機的に結び付ける交通体系の整備や情報発信を行うとともに、特徴を生かした事業を複合的に実施することで、いつ、誰が、どこに訪れても、2泊3日以上楽しむことが出来る圏域、効果的で魅力ある通年型の観光圏を目指す。
- 4 計画の目標・概要
別図のとおり
- 5 実施体制
越中・飛騨観光圏協議会
会 長：高岡市長
副会長：高山市長、(社)飛騨高山観光協会会長、南砺市観光協会会長
他、区域内の行政、観光協会、商工会議所・商工会、農・漁業組合、交通事業者等で構成
- 6 事業費
5 年間で 232,000 千円（平成 22 年度は約 44,400 千円、補助内示額 15,859 千円）
- 7 実施予定の事業
別表のとおり

観光圏について

(1) 観光圏とは

自然、歴史、文化等において密接な関係のある観光地を一体とした区域であり、その観光圏同士（圏域内の市町村同士）が連携して 2泊3日以上滞在型観光に対応出来るよう、観光地の魅力を高めようとする区域を指します。

(2) 関係法令

観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律

(3) 支援制度（一例）

事業費補助金（補助率 40%）、地方税特例（公益法人の不動産取得税の課税標準 1/2）
旅行業法の特例（宿泊業者の観光圏内限定旅行業者代理業）
道路運送法の特例（路線バスの運行回数等に係る認可要件の緩和）
共通乗車船券（割引周遊切符の発行等に関する届出要件の緩和）

越中・飛騨観光圏 ~海・山・人をつなぐ旅~

- 観光圏の区域：富山県高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市、岐阜県高山市、飛騨市、白川村の区域
- 観光圏整備計画の期間：平成22年4月1日～平成27年3月31日
- 数値目標の設定：

観光入込客数(万人)	2,655(H20年)	2,818(H26年)
宿泊者数(万人)	305(H20年)	330(H26年)
外国人宿泊者数(万人)	21.7(H20年)	26.6(H26年)

<国の支援及び特例内容>
 ・観光圏整備事業費補助
 ・認定観光圏案内所
 ・旅行業法特例 道路運送法特例

越中・飛騨観光圏整備による地域の活性化

越中・飛騨観光圏協議会

富山県：高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市
 岐阜県：高山市、飛騨市、白川村
 富山県、岐阜県、観光協会、宿泊関係者、商工関係者、農水関係者 等

- 主な宿泊魅力の向上事業**
 ニュートリズム、小中学生セカンドスクールの誘致
 海鮮食彩ツアー（泊食分離）
 圏域内連泊促進（割引サービス等）
- 主な観光コンテンツ充実事業**
 越中飛騨「食の祭典」、「春祭」事業
 景観（散居村・古い町並み・合掌造り等）の活用と保全
 広域観光ガイド人材育成事業
- 主な観光案内・観光情報の提供事業**
 海外誘客強化（HP多言語化、おもてなし研修）
 観光圏総合案内所の整備
 越中飛騨共通パンフレット・HPの作成、合同観光キャンペーンの実施
- 主な交通移動の利便向上事業**
 越中飛騨周遊バス事業（二次交通整備）
 高岡駅・五箇山・白川郷・高山間バス実験運行事業
- 社会資本整備事業等との連携**
 北陸新幹線開業（H26年度）
 高岡駅、高山駅周辺整備事業 等



キーワード

- ものづくり**
各地に生活文化として息づいている産業体験の活用・促進
- 景観**
景観・環境の保全を視野に置き、体験・体感を取り入れる
- 食**
海・山・里の食の提供と食に関する体験の促進
- 祭り・歴史**
学習・探訪を目的とした観光マップ等の作成や人材育成などの基盤整備
- 温泉**
「非日常」を満喫する自然・くつろぎ空間の提供

5つのキーワードをつなぐ
 交通体系の整備・確立と情報発信

別表

観光圏整備事業の概要

観光圏の認定を受けて事業を推進していくにあたり、早々に個々の事業の協議会や検討チームを立ち上げ、具体的な協議や圏域内の調整を図った後、ツアーの実施やキャンペーンの開始、パンフレットの配布など展開していくこととしている。

また、圏域（越中・飛騨）の観光案内拠点として南砺市に整備する「観光圏総合案内所（仮称）」は、お盆期間に間に合うよう、8月前半の開設を目指し、発注・工事等、準備を進めていくこととしている。

（a）観光旅客の宿泊に関するサービスの改善及び向上に関する事業

	個別事業名	事業概要	実施主体	実施時期
a-1	小中学生セカンドスクールの誘致、受け皿づくり	・産業観光を盛り込んだ小中学校の体験学習のメニュー化・商品化	・飛越ニューツーリズム推進協議会	H22～26
a-2	越中飛騨「ご当地巡り」連携事業	・着地型旅行商品「ご当地巡り」ツアーの造成 ・「共通湯巡りバス」の導入	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26
a-3	海鮮食彩ツアー事業	・泊食分離の推進と公共交通機関の利用促進を目的としたツアー事業の実施	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26
a-4	圏域内連泊促進事業	・圏域内での周遊連泊、滞在連泊者に対するキャンペーンの実施	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26

（b）観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業

	個別事業名	事業概要	実施主体	実施時期
b-1	体験・滞在型観光の推進	・大人も楽しめる修学旅行のような体験のメニュー化・商品化	・飛越ニューツーリズム推進協議会	H22～26
b-2	景観保全システム開発事業	・観光資源の保全活用への参加による滞在促進を図る。 ・景観保全システムの構築	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～24
b-3	越中飛騨食の祭典事業	・食をテーマとしたイベントの連携	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26
b-4	史跡探訪コース整備事業	・歴史的観光資源の散策コースを設定し、史跡探訪ウォークを実施 ・平城遷都1300年記念イベントに関する観光ルート設定	・越中・飛騨観光圏協議会 ・富山県木首義仲広域連携推進会議	H22～26
b-5	越中飛騨春祭事業	・春の祭りやイベントの連携による効果的なPR実施、パンフレット作成	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26
b-6	広域観光ガイドの育成・組織化	・広域観光ガイドの育成 ・広域観光ガイドのネットワーク化	・飛越ニューツーリズム推進協議会	H22～26
b-7	車窓の景色と駅弁をめぐる列車スローライフツアー事業	・圏域内の乗り放題の「飛越レールパス(期間1週間)」を設定し、鈍行列車で行く車窓の景色と駅弁を楽しむ商品を開発	・越中・飛騨観光圏協議会（構成9市村）	H22～26

(c) 観光旅客の移動の利便の増進に関する事業

	個別事業名	事業概要	実施主体	実施時期
c-1	高岡駅・五箇山・白川・高山間バス実験運行事業	・高速道路を活用したバスを運行	・加越能鉄道株式会社 ・濃飛乗合自動車株式会社 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26
c-2	越中・飛騨観光圏二次交通整備事業「越中飛騨周遊バス」	・点在する宿泊施設と観光資源を有機的に結ぶ二次交通網の整備に係る調査、試験運行	・越中・飛騨観光圏協議会 (構成9市村)	H22～26
c-3	二次交通(バス)強化事業	・富山空港を中心とした圏域地区を結ぶ特急バス路線等の強化拡充 ・特急バスと民営・公営バスの共通乗車券や一日乗車券の検討 ・観光圏域内の総合時刻表の作成	・富山地方鉄道株式会社 ・加越能鉄道株式会社 ・濃飛乗合自動車株式会社 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26
c-4	圏域縦断ドライブツアー事業	・道路交通網や道の駅等を活用し、四季折々のドライブコースを設定 ・レンタカー会社と連携してPR	・越中・飛騨観光圏協議会 (構成9市村)	H22～26

(d) 観光に関する情報提供の充実強化に関する事業

	個別事業名	事業概要	実施主体	実施時期
d-1	ニューツーリズム情報提供事業	・産業観光に関する情報提供の充実強化	・飛越ニューツーリズム推進協議会	H22～26
d-2	越中飛騨情報発信事業	・圏域内の魅力を総合的に発信するためのWEBサイトを作成 ・多言語化への対応	・越中・飛騨観光圏協議会 (構成9市村)	H22～26
d-3	海外誘客強化事業	・宿泊事業者及び飲食店事業者等の研修の実施 ・外国人観光客のニーズ調査 ・国際観光ガイドセンターの設定 ・案内板などの基盤整備	・越中・飛騨観光圏協議会 (構成9市村)	H22～26
d-4	越中飛騨共通パンフレット作成事業	・「富山」と「飛騨」の観光パンフレットを統合。 ・3大都市圏向けに個別に作成	・富山県西部地区観光協議会 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26
d-5	越中飛騨誘客大作戦	・各市のキャラクター着ぐるみと観光大使による効果的な合同観光キャンペーンの実施	・富山県西部地区観光協議会 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26
d-6	越中飛騨山海道ハイウェイキャンペーン	・高速道路サービスエリアで高速道路利用者に共通優待券つきのパンフレットを配布	・中日本高速道路株式会社 金沢支社 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26
d-7	観光圏総合案内所整備	・五箇山総合観光案内所を整備し、圏域の情報提供の充実強化を図る ・圏域主要案内所に連携した対面型総合案内システムを導入	・南砺市観光協会 ・越中・飛騨観光圏協議会	H22～26

越中・飛騨観光圏整備実施計画の認定について

去る2月19日付けで、国土交通省観光庁へ申請いたしました越中・飛騨観光圏整備実施計画が、本日付け（4月28日）で認定されました。

これまでも各市村において、それぞれ観光の振興に取り組んで参りましたが、この度の認定は、広域的な観光の推進、複数の観光地が連携して滞在型観光を促進することで、観光客の皆様にご滞在を楽しんでいただく圏域づくりを進めるうえで、大変心強く、また嬉しく思っております。

認定を受けることが出来たのは、ひとえに富山・岐阜両県、構成市村の皆様をはじめ、圏域の観光協会、商工会議所、商工会、農業協同組合、漁業協同組合、交通事業者、宿泊事業者ほか関係の皆様方のお陰であり深く感謝申し上げます。

今回の認定を契機として、各市村が持つ様々なノウハウや情報などをもち寄って多彩なネットワークを構築し、互いに力を合わせ、官民一体となり、計画事業に熱意をもって取り組むことで、圏域の観光振興と活性化、ならびに各市村の発展に尽力して参りたいと存じます。

その中で、本市としましても、長年培われてきた歴史と文化、ものづくりの伝統など、本市の持つ「強み」を圏域内でも光り輝ける存在として磨き抜き、際立たせていくことで、多くのお客様に訪れていただき、感動を味わっていただけるよう、努力して参りたいと存じます。

今後とも、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

平成22年4月28日 （協議会会長）高岡市長 高橋 正樹